

団体名	特定非営利活動法人SEMIさっぽろ						
事業名	留学生対象ボランティア英語医療通訳派遣及び医療に関する支援活動						
実施期間	2020年5月1日～2021年1月31日						
場 所	札幌市内及び近郊の病院・クリニック・保健センターなど医療機関等						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	240	281		1026	277		1824名

<実施内容>

①昨年度同様札幌市内の医療機関にて、病気やケガでの受診、妊婦健診、出産、乳幼児健診、予防接種、栄養指導の際に、医師の診察だけでなく、予約・受付から会計までの一連のサポートを行った。診察科目は産婦人科、小児科、内科、外科、整形外科、眼科、耳鼻科、皮膚科、精神科、歯科、など多岐にわたる。札幌市の母子保健訪問事業として行っている初妊婦訪問と新生児家庭訪問では、各区保健センターと協力し、日程の調整のほか、保健師訪問に同行し、留学生が抱える出産に関わる不安や悩みの相談、育児相談、健康指導などの通訳を行った。各区保健センターや病院で実施される母親教室や両親教室へ留学生が参加する場合は、他の参加者を配慮し、簡易通訳機を使ってウイズパリングによる通訳を行った。また発達障害のケースでは、区役所での行政サービスの内容説明から始まり、療育施設の見学の調整から契約まで、そして療育に関わる通訳を行った。

②クライアントに向けメールやSNS、ホームページを使って市などからの医療関連のお知らせに関する情報を発信した。

③コロナ禍のため思うように保健センターや医療機関のサービスを受けられない等の事情で不安を抱える初妊婦または新生児の母親である留学生のため、助産院でセミナーを実施して、ベテラン助産師による妊婦体操・赤ちゃんの世話などの実践的指導、悩み相談等を行った。

④医療通訳者としての質の向上のため、週に一度3時間程度の研修を行い、英語力及び通訳スキルの向上と医学知識の取得を目指している。今年度はコロナ禍という特殊事情に鑑み、感染症対策講義も実施して通訳時に適切な対応がとれるように配慮した。また、留学生を招待し、子育てや妊娠出産に関する行政サービスの違いなどを講義してもらうことで、日本との違いや留学生の悩みを聞く良い機会となった。

<記録写真>



毎週金曜日に実施する通訳スキル向上のための勉強会風景 今年度改編したHPでより情報を分かりやすくした

<参加者からのコメント>

R.S.Aさん(バングラディシュ)

外国人にとって、とても大切なサービスです。コロナ禍の中、SEMIサポートがなければ、医師の説明も理解できませんし、何もできませんでした。母国の両親の代わりになってSEMIさっぽろの皆さんが親身になってくれて、なにより心強いです。

K.L.Eさん(コンゴ民主共和国)

SEMIさっぽろは素晴らしいサービスを提供していただき、どんな場合でも手を差し伸べる備えができています。SEMIさっぽろのサービスを受けることができ、とても有難いです。妻は病院での通訳サービスに非常に感謝しており、とても嬉しく思っています。SEMI通訳の皆様のおかげで、いつもスムーズに医師との意思疎通ができます。